

地方創生で活気のある町に 議会だより

# かつら

No.84

2019.8.30

- 
- Pick up! 「無投票」 議員は？ 町民は？ どう感じたか ②  
新たな議長・副議長就任 \_\_\_\_\_ ③  
マラソン議会 \_\_\_\_\_ ④  
一般質問 \_\_\_\_\_ ⑥  
議員からのメッセージ～今期の意気込み～ \_\_\_\_\_ ⑭  
編集後記 \_\_\_\_\_ ⑰



# 新たな議長・副議長 就任



無投票からのスタートを切った

今期の勝浦町議会。新人議員3人を含む10人の町議会議員が、任期4年間にどう活動するのか注目が集まる中、新たな議長・副議長が就任した。

議会広報委員会に、今期議長を務める美馬友子議員からメッセージが寄せられた。

明るい未来へ：議長から皆様へ：

令和の始まりと共に新しい議会の任期がスタートしました。

町のために、今住んでいる町民の皆様にして自分も人として成長できるように一生懸命取り組みます。

また、議会の調整役として、円滑な議会運営に努め、女性の視点からもわかりやすく親しみやすい開かれた議会となるよう、さらに議会改革を進め、それぞれの得意を活かし議会のチーム力を高めていきたいと考えています。ぜひ、会議の傍聴やホームページ、議会だよりをご覧ください。意見をお

寄せください。

誰もが「私も議員になってみんなの役に立ちたい」と思ってもらえるような活力と魅力ある議会をめざし、関心を持ってもらえるように活動を行っていくことが大切ではないかと考えておりますので、変わらぬご指導をお願いいたします。

勝浦町議会議長 美馬友子

## プロフィール

議長を務める美馬友子議員（写真左・棚野区）は、平成23年、初当選。今期で3期目。職業は看護師。職場での知識や経験、女性議員としての目線から、福祉や子育て、女性の社会参画について訴えている。

副議長を務める仙才守議員（写真右・坂本区）は、平成27年、初当選。今期で2期目。大手IT企業での就業経験を生かし、ICTを活用した「文教の町かつうら」をめざし活動している。

## 通年日程

| 令和元年          | 令和2年                  |
|---------------|-----------------------|
| 7月10,24,25,26 | 1月15                  |
| 8月22          | 2月13                  |
| 9月10,11,12,25 | 3月3,4,5,6,17,18,19,23 |
| 10月17         | 4月21                  |
| 11月6,19,20,21 | 5月12                  |
| 12月10         | 6月23                  |

勝浦町議会では、マラソン議会と称して通年会期制を取り入れています。会期を通年とすることによって、常に議会が活動できる状態となるため、議会のさらなる活性化が期待できます。また、通年議会の内、一般質問をおこなう7月、11月、3月はそれぞれ「若あゆ会議」「みかん会議」「ひな会議」と愛称がついています。

# マラソン

5月・6月・7月

# 議会



## 5月議会

### インバウンド誘客の出張費

#### 旅費規程の検討は必要

——PR活動に関係団体が参加しているが、旅費の自己負担について、どのように考えているか。(大西議員)

### 石木企画交流課長

今後も渡航の機会は続くと思うので、旅費規程の検討は必要と考えている。

#### インバウンドとは

外国人が日本を訪れること。

## 6月議会

### 駆け込み需要対応

#### 住まい補助金1000万円増額

——補助金申請の地区別内訳は。また申請が増えた理由は。(大西議員)

### 石木課長

すでに14件の申請・相談があつ

た。内訳は、沼江1件、山西1件、今山2件、中角1件、星谷3件、生名2件、棚野1件、横瀬2件、坂本1件。

消費税増税前の駆け込み需要と推測する。

#### 住まい応援事業補助金とは

勝浦町の住人が町内で住宅を新築及び改築する場合や、建築後2年以内の住宅を購入する場合に、その経費に対して10分の1の範囲内で100万円を限度額として助成を行う。

## 7月議会

### プレミアム付商品券販売

#### 参加者を増やしたい

——事業の概要は。(相原議員)

### 木村福祉課長

10月の消費増税対策として、2万5000円の商品券(5000円券5枚)を2万円で購入する。住民税非課税者と子育て世帯を対象とし、約1300世帯に引換券を郵送する。

——多くの町内業者が参加できるよう、商工会に働きかけてほしい。(節議員)

### 木村課長

商店に事業意義を周知し、賛同する業者を増やしたい。



横瀬 前川地区の新築住宅

プレミアム付商品券についての詳細はこちら

(内閣府のウェブサイトへリンク)



<https://www.02premium.go.jp/>



# 一 般 質 問

## 町政の“ここ”が聞きたい！

一般質問とは、議員個人が町長などの執行部に対して執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを確認する場。3月・7月・11月に行っている。

|           |   |     |      |
|-----------|---|-----|------|
| ま ち づ く り | 東部広域農道 早期に完成目標年度を知らせたい                  | 仙 才 | P.7  |
|           | 西岡地区の自歩道整備 県に要望したい                      | 瀬 戸 | P.8  |
|           | スクールバス 生比奈小学校区は導入しない                    | 瀬 戸 | P.8  |
|           | 地籍調査の進捗 来年度で坂本 40%、生名 60%               | 相 原 | P.9  |
|           | 勝浦町簡易水道事業経営戦略<br>広報等での周知を検討したい          | 相 原 | P.9  |
|           | 町民体育祭 継続したとしても抜本見直し                     | 花 房 | P.10 |
|           | 平石山鉱山 住民の安全確保ができるまでは<br>事業進行を止めるよう申し入れる | 井 出 | P.11 |
|           | 星谷橋の改築の基本計画 数年以内にとりかかりたい                | 国 清 | P.13 |
| 教 育       | 小学校のスポーツ指導 充実した体制を確保したい                 | 松 田 | P.12 |
| 医 療 福 祉   | 乳がんエコー検査 効果が検証されれば助成を考える                | 井 出 | P.11 |
|           | 病院改築の基本設計 町民の声を反映                       | 松 田 | P.12 |
| 防 災       | 災害時避難 赤線や農道も利用を                         | 瀬 戸 | P.8  |
|           | 防災マップ更新 県での見直し後に実施したい                   | 相 原 | P.9  |
|           | 消防の常備消防化にかかる費用<br>整備費 5 億円、年間運営費 2 億円   | 花 房 | P.10 |
|           | 消防広域化、関係市町村との検討会を立ち上げる                  | 国 清 | P.13 |
| そ の 他     | 議案のインターネット公開 個人情報保護ができれば可能              | 仙 才 | P.7  |

過去に発行した勝浦町議会広報や一般質問の全編映像は、公式ウェブサイトから閲覧できます。そちらも合わせてご覧ください。

<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/>



# 進まない工事 広域農道の完成めどは

東部広域農道

完成目標年度を早期に知らせたい

—— 広域農道の保守ができていない。側溝が詰まっており二次災害の危険がある。

海川建設課長

県に保守を要望する。また、完成区間で両端が町道に接続している箇所については、町道認定も考えていきたい。



整備のできていない側溝 保守管理の徹底を！

—— 広域農道直下で漏水に困っている民家がある。対策が必要ではないか。

海川課長

県と協議し調査する。広域農道が原因ならば、農地や施設に悪影響が生じないよう、県に対策を要望する。

—— 整備の現状と今後の見通しは。

海川課長

広域農道は、中山間地域の農産物流通の効率化のため、基幹農道として計画された。

総延長約27km、予算総額257億円、そのうち本町分は9.4km、106億円。

進捗は全体で79% 本町分は87%が完成している。

執行済額は全体で226億円、本町分が約100億円。本町の負担は約10億円、財源は過疎債を充

当している。

現状では完成目標年度を明示することは困難である。

過疎債とは

過疎対策事業債の略。過疎地域自立促進市町村計画に基づいて実施する公共施設や情報通信基盤等を整備する事業が対象となる債券。

—— 事業継続について町民の理解を得るには、完成時期の明示が必要ではないか。

野上町長

完成目標年度の設定を県に要請し、早期に町民にお知らせしたい。

議案のインターネット公開

個人情報保護ができれば可能

—— 議案と議案に関する説明資料をインターネットに

公開してはどうか。

岡本参事兼総務防災課長

議案については議会が判断し公開可能である。説明資料については「個人情報保護条例」等で問題がなければ公開は可能。

## その他の質問

- 人口減対策について

仙才守 議員

# 安全な通学路確保 土手や狭あい部の整備改良

## 西岡地区の自歩道整備 県に要望したい

——西岡地区の安全確保策として、北側の土手沿いの方向に遊歩道を整備し、通学路として利用できないか。また、柳原地区の狭あい部の改良は。

## 海川建設課長

遊歩道の整備となると事業費が大きくなり難しい。中角工区

完成後には西岡地区の自歩道事業が整備できるように県へ要望したい。柳原地区については、平成20年に現道を勝浦川側に拡幅したので、現在は考えていない。

## スクールバス

## 生比奈小学校区は導入しない

——スクールバスの導入計画は

## 笹山教育委員会事務局長

生比奈小学校区は、遠距離通

学距離4キロを超える児童生徒がいないため、導入は考えていない。

——下校時の付き添いはボランティア活動として行われている。支援の充実を。

## 笹山事務局長

町民の方が自発的に学校の運営に協力していただき感謝している。黄色のベストの支給と保険の加入費用は教育委員会が負担している。

## 災害時の避難経路

## 赤線や農道も利用を

——山田地区は避難経路で増水時に通行できない危険箇所がある。早急に改良を。



瀬戸 直一 議員

## その他の質問

- 耕作放棄地の現状把握はできているのか



緊急避難時に利用する道 こんなとこ通れんわ！（山田）

# 避難体制、防災マップ わが町の防災対策は

## 防災マップ更新

県での見直し後に実施したい  
—— 避難勧告時の体制と防災訓練の計画は。

## 岡本参事兼総務防災課長

徳島気象台からの気象情報と町内の状況等を検討し、避難勧告を発令。事前に区長およびJA職



昨年の防災訓練 中山区はこんなんやっただよ

員に連絡し、町職員を避難所に派遣する。9月の防災訓練は水防の訓練を想定し全員避難、避難経路の危険個所の確認、物資配送訓練等を計画している。

—— 防災マップおよび防災マニュアルの整備状況は

## 岡本参事

防災マップは県での見直し後に更新したい。防災マニュアルは国、県の指針等を参考に順次整備を考える。

## 地籍調査の進捗

来年度で坂本40%、生名60%

—— 現在、地籍調査を坂本、生名地区で実施しているが、今年度のスケジュールは。

## 河野農業振興課長

坂本地区は10区画、生名地区は5区画に分割し調査をしている。8月頃から現地調査に入り、来年度で坂本40%、生名60%が終

わる予定である。

## 勝浦町簡易水道事業経営戦略

広報等での周知を検討したい

—— 「勝浦町簡易水道事業経営戦略」は勝浦町ホームページで公表しているが、広報等で分かりやすい説明をしたらどうか。

## 松本上下水道課長

経営戦略について議会に説明し、各水道組合にも配布している。広報等での周知は、今後検討していきたい。

—— 短期間での料金値上計画になっており、設備更新費用の圧縮、一人住まい世帯への財政支援が必要では。

## 松本課長

組合ごとに料金設定が異なるため、住民の費用負担軽減措置等は難しい。一人暮らし世帯は最低使用料金となるよう配慮した。

## その他の質問

- インバウンドの計画について
- 平成30年度決算見込と予定
- 区組織との連携について
- 町道・県道の改善について
- 用水路・河川（支流）の洪水対策について

相原 喜久男 議員

# 常備消防化は進むのか かかる費用は

消防の常備消防化にかかる費用  
整備費5億円、年間運営費2億円

——消防本団副団長として、常備消防のない不便さや不安を感じていた。なぜ勝浦町には常備消防がないのか。

野上町長

火災が少なく、水害や地震等への意識も低かった。近年、近隣



勝浦町消防団 全分団出動し、放水訓練

自治体に広域化の協議を持ちかけた経緯はあるが、実現に至っていない。

——常備消防化には一体どれくらいの費用がかかるのか。

岡本参事兼総務防災課長

新たな支所の建築費や車両等の整備費を合わせると初期投資5億円程度、年間の運営費は20名体制で1億数千円から2億円が想定される。

——かつうら創生総合戦略に常備消防の設置という項目があるが、この4年間の実績と今後の取り組みは。

岡本参事

平成29年度から救急救命業務を開始するとともに、常備化に向けて関係機関との協議を重ねてきた。

平成31年3月に策定された徳

島県消防広域化推進計画で徳島市、小松島市、上勝町、佐那河内村と本町が同じ枠組みとして示されている。今後はその枠組みでの検討会で、常備化に向け協議が進むものと考えている。

町民体育祭

継続したとしても抜本見直し

——昨年の町民体育祭終了後、全町民に対してアンケートをとったが、教育委員会としての受け止めは。

笹山教育委員会事務局長

アンケート結果の中で、地区やボランティアの負担軽減への意見が多かった。体育祭を継続したとしても、抜本的な見直しは必要

ではないか。

——今年の町民体育祭はどうなるのか

野上町長

アンケート結果や各区長の意見を踏まえ、今年度の開催について、8月2日の区長会で決定したい。

※8月2日の区長会において、野上町長が今年度は開催しないと表明した。

花房 勝一 議員



心配ないか？ 平石山鉱山

## 住民が反対 平石山 事業進行はどうなる

住民の安全確保ができるまでは  
事業進行を止めるよう申し入れる

——「計画は10年に1度の豪雨想定。最近の異常気象では不安だ」「国は、ジェーン台風被害の歴史も知らずに認可している」「固い岩壁の上に土砂を大量に積み上げれば、大水などで流れ出すのは当

然。なぜ30万㎡もの盛り土をするのか」等、住民からは反対意見が多い。町はどう考えているのか。

### 野上町長

住民の安全を確保する責務があるので、安全性が担保されるまでは、四国経済産業局に対して新たな事業進行を止めるように申し入れる。

——7月8日の説明会は全町民に案内をするべきでなかったのか。

### 海川建設課長

説明会の主催は四国経済産業局であり、あくまで町は場所を提供しただけである。4月に実施した説明会参加者に対する回答の場だったと聞いている。

——町民の声を真摯に受け止め、国にしっかりと意見を言うべきではないのか。町長の姿勢を問

う。

### 野上町長

安全性は国が責任をもって担保すべきで、町が安全確認することは難しい。しかし、明らかに疑問が残るようであれば、その疑問に対し経産局に説明を求めている。

### 乳がんエコー検査

効果が検証されれば助成を考える

——がん検診の年齢引き下げを。

乳がん検診の年齢を引き下げて欲しいとの要望がある。京都市にならって、30歳からエコー検査を取り入れたらどうか。検診の対象者数と経費は。

### 木村福祉課長

対象人数は30歳が18人、35歳が23人。経費は一人あたり約7000円。

### 野上町長

現在、国は40歳未満の乳がん検診、エコー検査は効果的ではないと判断している。もし効果がはっきりと検証されれば、町としても助成を考える。



井出 美智子 議員

# 幼少期のスポーツ指導 もっと効果的に

## 小学校のスポーツ指導

### 充実した体制を確保したい

—— 幼少期に専門的な指導を受けることで得られる効果は計り知れない。指導者の育成とともに、専門家による効果的な指導を図るべきでは。

## 市川教育長

小学校では専科制が取り入れられつつあるので、体育教師が教える機会も増える。今後もトップアスリート招へい事業等も活用しながら、充実した指導体制を確保したい。

### 専科制とは

学級担任に代わって、特定の教科指導のみ担当する教員が当該教科の指導をおこなう教授形態。

—— 勝浦町内の平均寿命と健康

## 寿命の差は

### 木村福祉課長

平成26年度の平均寿命は男性80・1歳、女性85・1歳。健康寿命はそれぞれ78・6歳と81・9歳だった。

—— 今後、健康寿命を伸ばすために具体的にどのような施策を講じていくのか。



キッズバスケの様子 ナイッシャー！

## 市川教育長

KIFriendsの周知をすることで運動参加率をあげたい。また、小中学校で取り組んでいる生活習慣病対策の成果等をもつて、全町の取り組みにつなげたい。

## 木村課長

生き生き元気体操、百歳体操等を実施しているが、今後も愛育班での健康教室等、関係機関と連携した取り組みを継続したい。

## 病院改築の基本設計

### 町民の声を反映

—— 勝浦病院改築事業において



松田 貴志 議員

て、パブリックコメントや住民説明会で意見を募ってきた。今後、事業が進むに当たり、住民の声はどのような形で反映されていくのか。また、住民の声を反映した結果をどのような形で住民に知らせるのか。

## 笠木勝浦病院事務局長

多くの町民の意見を取り入れた基本設計の概要を7月広報に掲載している。今後も広報やホームページ等で改築に向けた取り組みを発信したい。

## 進まない消防広域化 今後の計画は

消防広域化、関係市町村との検討会を立ち上げる

——消防常備化について質問を続けてきたが、未整備のままである。

県では「消防広域化推進計画」のなかで勝浦町を東部地域に位置づけ「非常備消防の解消」を打ち出している。県危機管理部長も積極的に推進しており、今がチャンスである。関係市町村との協議を早急にすべきである。

野上町長

県から具体的な計画が出ているので、関係市町村との検討会を、この夏にも立ち上げたい。

——消防常備化に向けては、町民の理解が必要であり、消防団をはじめ関係団体で組織する「常備化推進協議会（仮称）」を立ち上げてはどうか。

野上町長

常備化に向けての課題や推進

について、消防関係者の意見を聞く場は必要である。

星谷橋の改築の基本計画

数年以内にとりかかりたい

——旧生比奈村時代に潜水橋3橋として、今山橋、黒岩橋、星谷橋があったが、改築の経緯は。

海川建設課長

いずれの橋も昭和24年に改築されている。

その後、黒岩橋は昭和56年に中央橋として、今山橋は平成14年にそれぞれ改築された。

しかし、星谷橋は平成21年の「橋

梁長寿命化計画」で老朽化で改修不可能と診断されたが、10年が経過しても改築されないのはなぜか。

野上町長

横瀬橋の改築や優先順位があつたためと思われる。

——星谷橋はすでに70年が経過している。改築のゴーサインは出たが、今から10年かかるのでは危険極まりない。早期の改築を。

野上町長

早期改築に向け、2、3年後には基本計画に取りかかりたい。



星谷橋（上）今山橋（下）ぜんぜんちやうでないで



### その他の質問

- 住宅政策 ● 県道新浜勝浦線改良
- 恐竜の町づくり ● 東京五輪に向けて

国清 一治 議員

今期の意気込み



生かすべき経験は生かしながらも、既成概念にとらわれず、住んで良いと思えるまちづくりに尽くします。

篠 公一 議員



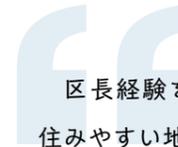
初心を忘れず大好きな町 勝浦町を明るく元気な町になるよう一生懸命頑張ります！

花房 勝一 議員



「安心と活力の町を」めざし消防常備化の実現と、新たなイベントの創造やインバウンドに全力で取り組む！

国清 一治 議員



区長経験を議会に、提案を中心とした議会活動、住みやすい地域づくりをめざして自ら活動します。

相原 喜久男 議員



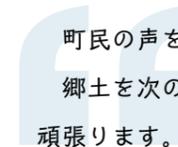
子どもやお年寄り、弱い立場の人を大切に、年をとっても、元気で働き、暮らしやすい町づくりをしていきたい。

井出 美智子 議員



子供と高齢者にあたたかく、安心安全に暮らせる、みんなで元気な町作りを目指し、そして農業の再生をかたちにして、町政と地域を結ぶパイプ役に誠心誠意をもって取り組みたいと思います。

瀬戸 直一 議員



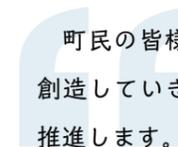
町民の声を町政に届ける活動に注力します。郷土を次の世代につなぐため、「初心」を忘れずに頑張ります。

仙才 守 議員



みんなで声かけ合って助け合って、笑顔で暮らせる町づくりに一生懸命取り組んでいきます。

美馬 友子 議員



町民の皆様の声に広く耳を傾け、未来の勝浦町を創造していきます。小さい声にも耳を傾ける行政を推進します。頑張ります。

麻植 秀樹 議員



住民との対話を重視し、新しい勝浦の創造とスポーツを通して世代間の交流を深め、魅力ある町づくりに取り組みます。

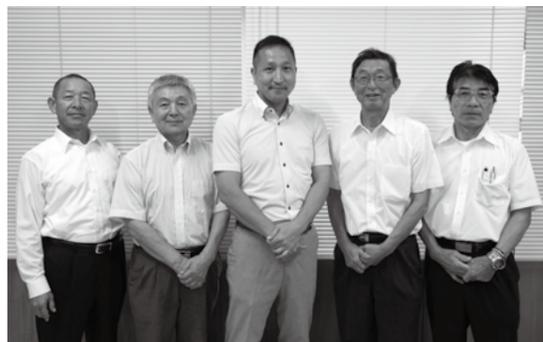
松田 貴志 議員

7月10日から、議長指名により以下の通り委員会構成が変わりました。

|               | 花房 | 相原 | 瀬戸 | 仙才 | 美馬 | 麻植 | 松田 | 篠 | 国清 | 井出 |
|---------------|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|
| 議会広報常任委員会     |    | ◎  | ○  | ○  |    | ○  | ☆  |   |    |    |
| 議会運営委員会       | ◎  |    |    | ○  |    | ○  |    |   | ☆  |    |
| 勝浦病院改築特別委員会   | ○  | ○  | ○  | ◎  | ○  | ☆  | ○  | ○ | ○  | ○  |
| 防災対策特別委員会     | ◎  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ☆  | ○  |
| 地方創生特別委員会     | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ◎  | ☆  |
| 小松島外三町村衛生組合議員 |    |    | ○  |    | ○  |    |    |   |    | ○  |

☆委員長 ◎副委員長 ○委員

議会広報常任委員会



議会事務局職員



議会事務局長  
後藤信之

議会事務局員  
小松康江

議会選出監査委員  
松田貴志

今号の巻末特集では「MESSAGE 今期の意気込み」と題し、当選を果たした10人の議員に、町政にかける思いと読者・町民に向けてのメッセージを聞いた。

# 新鮮力!

## 協力隊が走る

アグリネット

岡 龍介 さん

徳島県出身

第5期 地域おこし協力隊  
勝浦在住 2年目



アグリネット

熊野翔太 さん

大阪府出身

第7期 地域おこし協力隊  
勝浦在住 1年目



### 「地域おこし協力隊」とは

人口減少の著しい地域において、地域の維持・強化を図るため、都市から人材を確保し、更に定住へと繋げる制度で、期間は3年です。

### まずは自己紹介

ちょんまげ頭の40歳、徳島生まれの徳島育ちですが20代後半に東京へ行き10年以上住んでいました。料理が得意で、たまに町内の方々に作ったりしています。

大阪生まれ、大阪育ちの大阪人です。趣味は野球観戦で、根っからの阪神タイガースファンです。一人旅も大好きです。3月まで大学生でした。

### なんでこの町へ

里帰りした際に、勝浦町の町会議員(国清)さんとお話する機会があり、海外などでのボランティアや多様な職種経験を活かせると思い、応募しました。

去年の12月にみかん収穫のボランティアに来た際に、地域のための仕事に興味を持ちました。岡さんの後押しもあり協力隊として入る決意をしました。

### どんなことしよんで

アグリネットのもとで、農家さんの依頼を受け農業サポート業務を行なっています。それ以外にも町内イベント等のお手伝いもしています。

草刈りやみかんの消毒作業の練習中です。また、県外からボランティアを呼んですだち、みかん等の収穫のワークキャンプを行っています。

### ゆめは大きく

任期中もそうですが、自分が出来る事をやる!そしてお世話になっている方々に何かしらの形で恩返しをしていきたいと思っています。勝浦町に爪痕を残せるぐらいの何かをできればと密かに思っています。

勝浦町で活動してきた経験を活かして、JICAや国際協力をする場に進んでいきたいと思っています。また、世界を一人で周ってみたいのです。そして、勝浦町のカラフルなところを全国に広げていきたいです。

### 町民の「笑顔」募集!

議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。テーマは「町民の笑顔」!

詳細は下記 URL  
または QR コード  
をチェック!



<https://formok.com/f/1chm9gnl>

い。  
新議員が加入した広報委員会も紙面での広報活動に加えて、SNS等を利用した積極的な情報発信や広聴活動に力を入れていきたい。  
(松田貴志)

今号の取材で「勝浦町ふるさと大使」の森脇さんと面会。自信に満ちた話しぶりは、高校時代に1年間休学し、オーストラリアへ留学した経験が一役買っているのかも。インタビュをする中で多くの子ども達が大きな夢を抱ける教育環境の充実や、世界に羽ばたける機会づくりを勝浦町でも実現したいと強く思った。

去る6月に実施された町議会議員選挙が無投票で終わったが、町政や議会への無関心が一つの要因と考えられる。

## 編集後記

